



**第14回 OPERA研究交流・知財セミナー**

**第13回 ISIT有機光エレクトロニクス研究特別室セミナー**

**第72回 未来化学創造センターセミナー**



**日時:2010年12月7日(火) 15:00~16:30**

**場所:AMS講義室1(207号室)**

## 「液体霧化技術のディスプレイ製造プロセスへの応用」

講演1: 清家 義之

(旭サナック株式会社 NC事業部 事業部長付研究開発担当課長 工学博士)

### —スプレー洗浄の洗浄力と応用事例—

洗浄液を微粒化し高速で衝突させるスプレー洗浄技術は、LCD、有機ELなどの製造プロセスで広く使われはじめている。このスプレー洗浄技術を取り上げ、高圧一流体、二流体、回転霧化などの霧化方式による特性の違い、洗浄力とその洗浄力の調整方法について、洗浄モデルなどを使って解説する。加えて、有機ELなどの製造プロセスでの応用事例について報告する。

講演2: 宮地 計二

(旭サナック株式会社 NC事業部 取締役事業部長 工学博士)

### —精密スプレーコーターの特性と応用事例—

スプレーコーティングは、装置のシンプルさ、凹凸面への追従性など、ディスプレイ製造プロセスで期待されるいくつかの特性を持っている。但し、実際に活用するには検討事項も多い。今回は、こうしたスプレーコーティング技術の特性と課題の解決方法を解説すると共に、九州大学土肥研究室で行ったスプレーコーティングに関する研究内容を中心に、実験データを交えて事例報告する。

**主催:九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター**

**:財団法人 九州先端科学技術研究所 (ISIT)**

**共催:九州大学 未来化学創造センター**